



令和6年7月12日(金)

# 東彼杵中だより

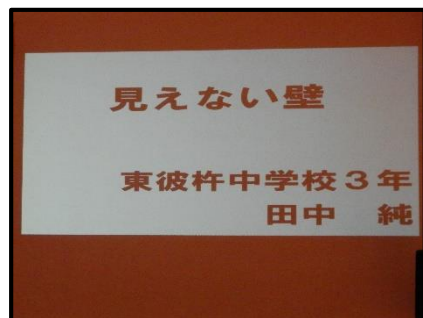
文責：校長 正尾 敏

第16号

## 第74回社会を明るくする運動 弁論大会

7月7日(日) シーハットおおむら【さくらホール】にて、第74回社会を明るくする運動 中学・高校生(大村・東彼杵地区)弁論大会が開催されました。本校からは代表として、3年生の田中純さんが「見えない壁」という演題で、弁論を発表してくれました。

内容は障がい者との交流をテーマに、今までの経験談をもとに、これから私たちが障がい者とのどのように共生していくかを堂々と述べることができました。中学生の部は大村・東彼杵の中学校から7名の弁士の皆さんが素晴らしい弁論を繰り広げましたが、田中純さんも他の弁士に負けないくらいの堂々とした態度で、自分の思いをしっかりと会場の皆さんに伝えることができました。結果として、見事「優秀賞」を受賞することができました。田中純さん、お疲れ様でした。また、今までご指導いただいた日高先生にも感謝です。そして、弁士紹介をしてくれた才本愛心さん、ありがとうございました。是非、どこかで全校生徒にも聴いてほしいと思います。



## 2年生理科「科学教室～プログラミング学習」

3日(水) 3, 4校時、2年生の理科の時間に長崎大学大学院工学研究科教授の阿部貴志先生をお招きし、「科学教室～プログラミング学習」を実施しました。冒頭、阿部先生より大学院の話をしていただき、その後はモーターのしくみを講義していただきました。その後3～4人のグループにわかれ、黒いラインを光センサで探しながら進む小さなライトレースカーの原理を学習した後にプログラミングの概要を習得し、実際にパソコンを利用してプログラミングを行い、ライトレースカーを動かしました。最初は簡単なコースから実施しましたが、すぐにプログラミングの技術を習得できた生徒は複雑なコースにもチャレンジするなど、生徒たちは楽しそうにプログラミングの技術を身に付けることができました。今回の科学教室は長崎大学主催の未来の科学者発掘プロジェクト・サイエンスカーラボの一環であり、今回受講した生徒の皆さんから、将来、長崎大学に進学し、科学者になりたいという人物が現れてくれることを願っています。



### ★生徒の感想文を紹介させていただきます★

今まで知らなかったモーターの仕組みやパワーエレクトロニクス技術の使い方、フレミングの左手の法則について知り、理解することができました。また、自分がプログラミングした車が自動で動くことが、すごく魅力的でした。このような機会があれば、またやってみたいと思います。